

循環経済の法哲学的意義（要旨）

鄭少華（華東政法学院）

一、循環経済の定義

（一）循環経済の概念

（二）循環経済関連概念の区別と関係

1. 循環経済と生態経済
2. 循環経済と循環型社会、環境に優しい社会、資源節約社会
3. 循環経済と伝統的な社会経済モデル
4. 循環経済と持続可能な発展

（三）循環経済概念が提起する法哲学的意義

1. 権利主体の拡大
2. 責任の拡大
3. 民族国家分析枠組の修正

二、循環経済と権利主体の拡大

（一）自然の権利

（二）次世代の権利

三、循環経済と社会連帯責任の調和

（一）社会連帯責任の調和

（二）生産者責任の拡張

（三）消費者責任の拡張

四、循環経済と民族国家分析枠組の修正

（一）民族国家分析枠組

（二）地域中心主義の勃興

（三）越境主義の勃興

（四）民族国家分析枠組に対する修正

（翻訳：大塚健司、監修：片岡直樹）